

# フラッシュリーδ 施工手順

## ①下地処理・養生



洗車傷、ウオータースポット、水垢鉄粉を除去した後、水分を完全に拭き取ってください。新車の場合は、油分を出来るだけ除き、(マイクロファイバーを水で強く絞り拭き、後新しい乾いたマイクロファイバーで乾拭きし)水分を完全に無くしてください

## ②コート剤含ませ



フラッシュリーδ 塗り込専用スポンジにコート剤をガラス容器の口を押し付けるようにして少量(濡れる程度)含ませてください。  
\* 多く含ませても効果は同じ加工(拭き上げ)が上手く行きません。

## ③塗り込



ボンネットの**半分程度**を目安に外側から内側に向け縦横に塗り込めます。五往復程度スポンジを往復させると、液が堅くなりスポンジに抵抗感が出ます。塗り残しの無いよう均一にします。  
**この部分を④拭き上げ工程を行ってください**  
**作業はこの部分、部分で進めて下さい**

## ④拭き上げ



マイクロファイバー(必須)で力を入れないで、外側から内側に向け拭き上げ五往復程度クロスを往復すると透明になります、(必ず透明になるまで拭いてください、透明でない場合硬化後ムラ、曇りになります。硬化後は手直し不可です。)

### 必ずお読みください

### 施工時注意事項

\*塗り込も拭き上げも外側から内側に行ってください  
内側から外へ行くと外側が膜が厚くなり硬化後ムラ、曇りができます。

拭き上げは力を入れず、早く手を動かさせ軽く拭き透明にします、力を入れて擦り取ると、コート膜が薄くなり、硬化、持続性が落ちます。  
完全硬化に約1ヶ月必要です。雨に濡れた場合は施工後1ヶ月以内は水分をマイクロファイバーで拭き取ってください。

\*ガラス、ゴム、プラスチックには塗布しないでください  
特に、ワイパーの下のプラスチックには塗布しないでください。  
出来るだけマスキングテープで養生して、作業を進めて下さい。  
アルミホイールにも施工可能ですが、完全硬化迄焼1ヶ月必要です、濡れた場合はマイクロファイバーで水分を除去してください。  
\*フラッシュリーδはクリア塗装と同じと認識ください  
塗布したまま放置しますと、硬化し、手直し不可です  
必ず硬化前(約5分)マイクロファイバーで透明にしてください